

継承の美

本年は、「継承の美」をテーマに財団所有の能装束、能面、小物類、京舞井上流の扇などの展示をさせていただきます。また、ビデオ上映、パネル展示も行います。

期間中、観世流能楽師および能面制作の見市泰男が能装束と能面について解説いたします。

能装束・能面展

第14回

平成22年7月30日(金)～8月1日(日)
午前10時より午後6時まで(最終日は午後5時まで)

京都文化博物館 6階

京都市中京区三条高倉上ル
※地下鉄「烏丸御池」駅下車 徒歩3分
TEL 075-222-11661
(会期中のみ)

「入場料」無料



■トークセッション

8月1日(日) 14時～

味方健(観世流能楽師)
能楽研究者氏を迎えて、片山幽雪、片山清司の3名による「片山家」についてのトークセッションを行います。



「お問い合わせ」(財)片山家能楽・京舞保存財団
〔主催〕(財)片山家能楽・京舞保存財団
〔後援〕京都府京都文化博物館・**NHK**京都放送局・京都新聞社
〔協力〕立命館大学アート・リサーチセンター